

J-クレジット認証委員会 御中

実績確認概要書

平成 30 年 3 月 5 日

審査機関名 株式会社日本スマートエネルギー認証機構

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	中西リネン株式会社におけるボイラーの燃料転換 (A 重油→都市ガス)
承認番号	JCDM-PJ0176
排出削減事業者名	中西リネン株式会社
排出削減共同実施事業者名	ES カーボンクレジット合同会社
事業実施場所	中西リネン株式会社 (奈良県天理市勾田町 218)
事業の概要	本事業はリネンサプライにおける乾燥用ボイラーを既存の重油焚ボイラーからガス焚ボイラーに更新することで、化石燃料燃焼に伴う二酸化炭素の排出を抑制するものである。
排出削減量の計画	2009 年度 : 273 t CO ₂ /年 2010-2012 年度 : 818 t CO ₂ /年 (事業実施期間合計 2,727tCO ₂)
Jクレジット・国内クレジット認証期間	開始日 2009 年 11 月 30 日 終了予定日 2017 年 11 月 29 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日～2017 年 11 月 29 日 (第 3 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	4,069 tCO ₂ (2013年4月1日～2017年11月29日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。 1) 承認排出削減事業計画に従い、重油焚きボイラーから都市ガス焚ボイラーへの更新事業が実施されていることをボイラー本体・銘板の写真、都市ガス購入実績により確認した。 2) 本実績報告期間において導入設備が稼働していることを、本実績報告期間における都市ガス購入実績により確認した。 3) 事業開始日が承認排出削減事業計画通りであることを、事業計画との突合、都市ガス購入実績により確認した。 4) その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法については、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って、事業実施後燃料（都市ガス）の使用量が請求書によりモニタリングされていることを確認した。 2) 担当部署責任者により都市ガスの請求書が管理・保存され、正確に集計・算定されていることを確認した。 3) 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数が、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確であることを確認した。 4) 事業実施後排出量、ベースライン排出量、排出削減量の算定結果をモニタリング結果と突合し、また方法論の定めた

	<p>計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p> <p>5) その他 その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>
<p>算定期間が認証対象期限を超えないこと</p>	<p>本事業は国内クレジット制度からの移行手続きを行ったものであり、移行案件の認証期限は事業開始日である 2009 年 11 月 30 日から 8 年間を経過した日である 2017 年 11 月 29 日までである。本実績報告書の対象期間は、2013 年 4 月 1 日～2017 年 11 月 29 日までであり、算定期間が 2017 年 11 月 29 日を超えないことを確認した。</p>

5. 特記事項

確認した排出削減量（クレジット量）に相当する省エネ量について、原油換算 114.6kl であることを確認した。

以上